

1. 略歴

- 1988年3月 東京大学文学部中国哲学専修課程卒業
- 1990年3月 東京大学大学院人文科学研究科修士課程（中国哲学専攻）修了
- 1991年8月 東京大学大学院人文科学研究科第一種博士課程（中国哲学専攻）中退
- 1991年9月 京都大学人文科学研究科助手
- 1997年4月 千葉大学文学部助教授
- 2003年4月 東京大学大学院人文社会系助教授
- 2007年4月 東京大学大学院人文社会系准教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

中国思想、道教

b 研究課題

- (1) 道教思想、道教史の解明
- (2) 道教と中国仏教の交渉史
- (3) 儒・仏・道の三教交渉史を中心とする中国思想史

c 主要業績

(1) 論文

横手裕、「洞庭包山林屋洞」、『洞天福地研究』、第2号、2012.2

横手裕、「道教と唐宋王朝」、『東アジアの王権と宗教』、(アジア遊学№151)、2012.3

横手裕、「真祭鍊之路——鄭思肖の祭鍊法与救度」、『沈淪、懺悔與救度：中國文化的懺悔書寫論集』、2013.5

(2) 学会発表

国際、横手裕、「日本宮内庁書陵部所蔵的道蔵」、中国社会科学院宗教研究所学術講演会、中国・北京市・中国社会科学院、2012.5.22

国際、横手裕、「宋元道教的内丹養生法」、Modern Chinese Religion: Song-Liao-Jin-Yuan、香港・香港中文大学、2012.6.27

国際、横手裕、「日本宮内庁書陵部収蔵明版道蔵の由来和現状」、(個人講演会)、ドイツ・ハイデルベルク大学・カールヤスパーセンター、2012.11.27

国際、横手裕、「明清時代の経籙三山」、第五届日中学者中国古代史論壇、中国・湖南省・長沙市・湖南大学、2013.8.28

国際、横手裕、「仇兆鰲與内丹修鍊」、2013 宗教生命關懷國際學術研討會—丹道養生及人生終極關懷、台湾・高雄市・正修科技大学、2013.12.6

国内、横手裕、「道教と仏教における「本然の性」と「氣質の性」、「心身/身心」と「環境」の哲学—東アジアの伝統的概念の再検討とその普遍化の試み、国際日本文化研究センター、2014.3.9

国際、横手裕、「佐命山三上司山続考」、第1回日本・フランス中国宗教研究者会議、2014.3.12

(3) 研究テーマ

文部科学省科学研究費補助金、基盤研究(A)、横手裕、研究代表者、「宮内庁書陵部所蔵道蔵を中心とする明版道蔵の調査と研究」、2014～

3. 主な社会活動

(1) 学会

日本道教学会、理事・学術雑誌編集委員、2012.1～2013.12